

サステナビリティ経営方針

2025年12月

合同会社青山

代表社員 青山 雅之

サステナビリティ経営方針

世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、当社は企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。また、近年、SDGsへの関心の高まり等、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

当社事業の意義

介護や福祉の問題は、当事者とその家族の自助だけでは限界があります。地域の介護や福祉関連サービスが充実することで、当事者やその家族の社会的孤立を防ぎ、すべての人が共生できる社会の実現につながります。当社は、幼少期から成人後まで必要な支援サービスを一生涯途切れることなく受けられるよう、さまざまな事業を展開しています。利用者様一人ひとりに寄り添うサービスを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献します。

今回の検討結果

自社の持続性向上を実現するため、新事業への挑戦や、人的資本経営の取組を強化することが重要であると認識しています。また、企業の社会的責任として、環境負荷低減への取組と社会貢献活動が不可欠です。

そのため、以下の5つの重要課題(マテリアリティ)に焦点を当て、取組を強化してまいります。



新事業への挑戦



人材育成



職場環境の整備



環境負荷低減



社会貢献活動の拡大

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

新事業への挑戦

選定理由

医療・福祉分野の新事業への挑戦は、地域のインクルーシブ(包括的)な社会の実現に貢献するとともに、事業の持続的な発展に極めて重要であることから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

- ・新事業開始に向けた市場調査
- ・新事業に向けた人材確保、育成
- ・事業用地の確保

取組効果

- ・持続可能な事業成長
- ・地域の医療・福祉サービスの充実



KPI (目標と指標)

2030年までに以下の2つの事業を開始。
 ・クリニック事業
 ・放課後児童健全育成事業

マテリアリティ

人材育成

選定理由

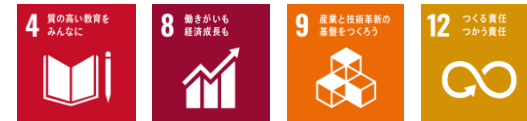
サービスの質の向上や事業拡大には、従業員のスキルアップが必要不可欠であることから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

- ・外部研修への年間20名以上の参加

取組効果

- ・持続可能な事業成長
- ・地域医療・福祉サービスの充実



KPI (目標と指標)

2030年までに「児童発達支援管理責任者」を100名増加。
 (2025年8月現在 40名)

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

職場環境の整備

選定理由

働きやすい職場環境を整備することで、従業員のモチベーションや生産性の向上が期待でき、企業の持続的な成長に寄与することから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

- ・女性が働きやすい職場環境の整備
- ・従業員の健康維持・増進への取組強化

取組効果

- ・従業員満足度の向上
- ・人材確保



KPI
(目標と指標)

2030年までに以下の2つの認定を取得。
 ・えるぼし認定取得
 ・いばらき健康経営推進事業所認定取得

マテリアリティ

環境負荷低減

選定理由

環境負荷低減に取り組むことは、カーボンニュートラル実現に寄与し、持続可能な社会の形成に重要であることから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

- ・勤怠管理システム導入によるタイムカード廃止
- ・行政提出書類を含む書類の電子化の推進
- ・ハイブリッド車の新規導入
- ・自家消費用太陽光発電設備の設置

取組効果

- ・カーボンニュートラル実現への貢献
- ・業務効率性の向上
- ・災害発生時の対策強化



KPI
(目標と指標)

2030年までに以下の3つを実施。
 ・ペーパーレス化への移行
 ・ハイブリッド車の10台導入
 (2025年8月現在、営業車130台保有)
 ・太陽光発電設備導入施設を10施設へ拡大
 (2025年8月現在、3施設)

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ **社会貢献活動の拡充**

選定理由 社会貢献活動の拡充は、福祉事業の活動支援や地域活性化に貢献するだけでなく、次世代の育成に寄与することから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

- ・寄付活動の強化
- ・地元中学校の職場体験、見学の受入
- ・介護福祉系専門学校・大学等の実習生の受入

取組効果

- ・地域活性化
- ・学生への学習機会の提供
- ・医療・福祉分野の担い手の育成支援



KPI (目標と指標)

- ・寄付活動を以下のエリアへ拡大(現在は結城市中心)
茨城県:結城市、筑西市、下妻市、古河市
栃木県:小山市
- ・見学や実習・研修等の受入対象施設の拡大
(2025年8月現在、保育園、介護施設のみ)

